

情報知識学会第14回(2006年度)年次大会(研究報告会&総会)ご案内

田窪直規(実行委員長)

今回の年次大会は、初めて東京を離れ、大阪(近畿大学)で開催されます。西日本に在住の皆様には、是非ともご参加いただきたく存じますし、東日本に在住の皆様にも、来阪に値する大会に致しますので、是非ともご参加いただきたく存じます。

1. 日時: 2006年5月26日(金)、27日(土)
2. 会場: 近畿大学B館(法科大学院・経済学部棟)10階MM会議室
所在: 東大阪市小若江3-4-1 電話: 06-6721-2332 URL: <http://www.kindai.ac.jp/>
新大阪駅から約50~60分
大阪駅経由、環状線鶴橋駅下車、近鉄大阪線乗り換え、長瀬駅(各駅停車)下車、徒歩10数分(会場は門からさらに徒歩約5分)
門を歩いて左斜めの池のほとりに校内地図がありますので、ご参考にしてください。
なお、地下鉄難波駅から近鉄難波駅経由でこられる方は、鶴橋駅で、大阪線に乗り換えてください(下車して向かい側のプラットホームです)。
3. 参加費: 無料
4. 資料代: 会員無料、後援団体会員1500円(学生1000円)、その他3000円(学生2000円)
5. 懇親会費: 4000円(学生3000円)
6. 後援: 情報科学技術協会、情報システム学会、情報メディア学会
7. ホテル紹介
 - ・ 近鉄日本橋駅周辺のホテル(近大まで約40分(6駅:約15分))
大阪なんばワシントンホテルプラザ(中級シティーホテル:シングル7200~8200円)
Tel: 06-6212-2555 URL: <http://nanba.wh-at.com/>
ビジネスイン千日前ホテル(庶民派ビジネスホテル:シングル5400円~)
Tel: 06-6211-3004 URL: <http://www.1000nichi-hotel.com/index.html>
 - ・ 近大周辺のホテル(周りには何もありません)
ビジネスホテル・ナカガワ(シングル:5500~)
Tel: 06-6722-1331 近大最寄り駅(長瀬駅)から近大と逆方向に徒歩数分
8. 問い合わせ先: 川原亜希世(第14回年次大会事務局)
〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学 短期大学部
TEL: 06-6721-2332(内5516) FAX:06-6728-7546 E-mail: akwhr@kindai.ac.jp
9. プログラム
26日(金)
13:00 受付開始
13:30~13:40 会長開会挨拶
13:40~14:20 総会
14:20~14:30 実行委員長事務連絡

14:30~14:40 休憩

14:40~15:55 発表1(計量文献学関連研究) 座長:中川優(和歌山大学)

発表3件 持ち時間各24分(発表18分、質疑6分、交代時間1分)

- ・ 西澤正己(国立情報学研究所)ほか. 科学研究費データベースによる採択と研究成果のパターン分析.
- ・ 孫媛(国立情報学研究所)ほか. 日本の大学と企業の研究リンケージ: NCR-J とCJPデータベースによる比較.
- ・ 根岸正光(国立情報学研究所). ISI データベースにおける発表論文数、被引用回数に基づく『大学ランキング』作成の方法と問題点.

15:55~16:10 休憩

16:10~17:25 発表2(情報組織化関連研究1)

発表3件 持ち時間各24分(発表18分、質疑6分、交代時間1分)

- ・ 山本昭(愛知大学). 分類法における階層関係、その分析方法.
- ・ 原田隆史(慶応義塾大学). 最適解の付与に基づく重み付けの自動変更.
- ・ 宇陀則彦(筑波大学)ほか. 新たな文脈を生成するデジタルコンテンツ構成法.

17:45~19:10 懇親会(於:近畿大学11月ホール地下1F食堂(Cafeteria November))

27日(土)

9:45~11:00 発表3(情報検索関連研究) (座長:)

発表3件 持ち時間各24分(発表18分、質疑6分、交代時間1分)

- ・ 相良佳弘(聖徳大学). 問題解決を目的としたWWW情報探索行動の特徴.
- ・ 堀幸雄(香川大学)ほか. ユーザの検索要求に基づいた興味関心の定量的評価法.
- ・ 古隅弘樹(兵庫県立大学)ほか. Web上における『法政経済社会論文総覧』の検索閲覧システムの構築.

11:00~11:15 休憩

11:15~12:30 発表4(情報組織化関連研究2) (座長:)

発表3件 持ち時間各24分(発表18分、質疑6分、交代時間1分)

- ・ 甲田彰(科学技術振興機構)ほか. 科学技術文献検索システムにおける大規模用語辞書の活用について.
- ・ 斎藤伸雄(凸版印刷). ミュージアム資料情報構造化モデル応用の検討.
- ・ 福永征夫(アブダクション研究会). 脳の情報処理と問題解決.

12:30~13:45 昼休

13:45~15:00 発表5(事例的研究) (座長:)

発表3件 持ち時間各24分(発表18分、質疑6分、交代時間1分)

- ・ 里村宏章(和歌山大学)ほか. インターネットを利用した遠隔健康管理システムの試み.
- ・ 佐村敏治(明石工業高等専門学校)ほか. テキスト入力によるキーストロークダイナミックス.
- ・ 山本隆彦. 建築とドキュメントについての考察(仮題).

15:00~15:15 休憩

15:15~16:05 発表6(歴史関連研究) (座長:)

発表2件 持ち時間各24分(発表18分、質疑6分、交代時間1分)

- ・ 安平哲太郎(産業技術総合研究所)ほか. 歴史の指し示す判断基準としての観点.
- ・ 安澤秀一. 熊本県医師家塾調明治6年による医療教育と使用教科書(35事例).

16:05~16:15 副会長閉会挨拶